

障害者福祉システム等標準化検討会
指定都市要件分科会（第1回）

令和5年9月28日 【資料2】

障害者福祉システム等標準化検討会 指定都市要件分科会（第1回）

第1回指定都市要件検討分科会の進め方

令和5年9月28日

事務局提出資料

1. 指定都市要件検討分科会の設置に至る経緯

- 障害者福祉システム等標準化検討会第1回(令和5年5月25日開催)で提示した主な検討論点のうち、指定都市に係る要件は、以下のとおりとなっております。 ※黄色マーカーの箇所

以下については、**検討の論点とするかについて検討中又は今後検討**となっている。

・指定都市要件の「成案」で、2.1版に反映済の機能(39件)について、指定都市以外の市区町村への適用

「標準仕様の指定都市における課題等検討会」による対応ではあるが、指定都市に限定されない要件も多数見受けられたところ、反映にあたってはWTにおける検討や全国意見照会を行えなかったことから指定都市のみの要件として2.1版に反映しているため。

・指定都市要件の「成案」で、**反映を見送った要件(3件)の追加**

・指定都市要件の「再検討」(265件)について、**必要な要件を追加**

・公費負担医療のオンライン資格確認の対応

令和5年3月8日に開催された「医療DX推進本部幹事会(第2回)」における「医療DXの推進に関する工程表(骨子案)」により、対応が必要になると想定されているため。

- 「再検討」等に関する指定都市要件の検討は、デジタル庁より**各業務の検討会において検討すること**とされていることや令和5年6月9日に開催したWTにおける横浜市様のご意見を踏まえて、具体的な進め方について調整を進めてまいりました。
- 指定都市要件の検討においては、生田座長と協議の上、**指定都市要件に係る構成員により効果的に検討が行えるように、指定都市要件検討分科会を設置**することといたしました。

障害者福祉システム等標準化検討会 開催要綱 ※抜粋 黄色マーカー箇所

6 その他

- (1) 障害者福祉システム等標準化検討会、ワーキングチーム及びベンダ分科会の庶務は、「地方自治体における情報システム(障害者福祉)の標準仕様書改定に向けた調査研究等」の受託事業者である日本コンピューター株式会社が事務局として処理する。
- (2) この要綱に定めるもののほか、障害者福祉システム等標準化検討会、ワーキングチーム及びベンダ分科会の運営**その他必要な事項は座長が定める**。

2. 指定都市要件検討分科会の運営概要

- 指定都市要件検討分科会の構成員及びオブザーバ等は、以下としております。

分類	構成員等	選定の考え方
有識者	生田氏(座長)、後藤氏	検討会の有識者も構成員とする
自治体	横浜市 堺市 福岡市	効果的に議論するために、検討会構成員である横浜市の他に、多くの指定都市要件を起票した自治体や全体のバランス等を踏まえ、分科会への参加を打診し承諾していただいた2市を加えた3市とする
ベンダ	株式会社アイネス 日本電気株式会社 富士通Japan株式会社	検討会のベンダ構成員8社のうち、指定都市に対して標準準拠システムの対応を予定している3社とする
オブザーバ	デジタル庁、総務省、 厚生労働省	検討会と同様とするが、参加は任意とする
議事進行	事務局	検討会と同様とする

※ 自治体構成員とはならない17指定都市については、指定都市向け意見照会(事務連絡)にて確認をしていただく。合わせて、ベンダ構成員に含まれていない指定都市向けに標準化対応をされるベンダに対しては、指定都市より現行ベンダに対して、必要に応じて確認をしていただく。

※ 指定都市以外の市町村へ適用する機能の選定については、指定都市要件が固まった後、別途WTにおいて検討する。この際、ベンダ構成員に対しても確認する。

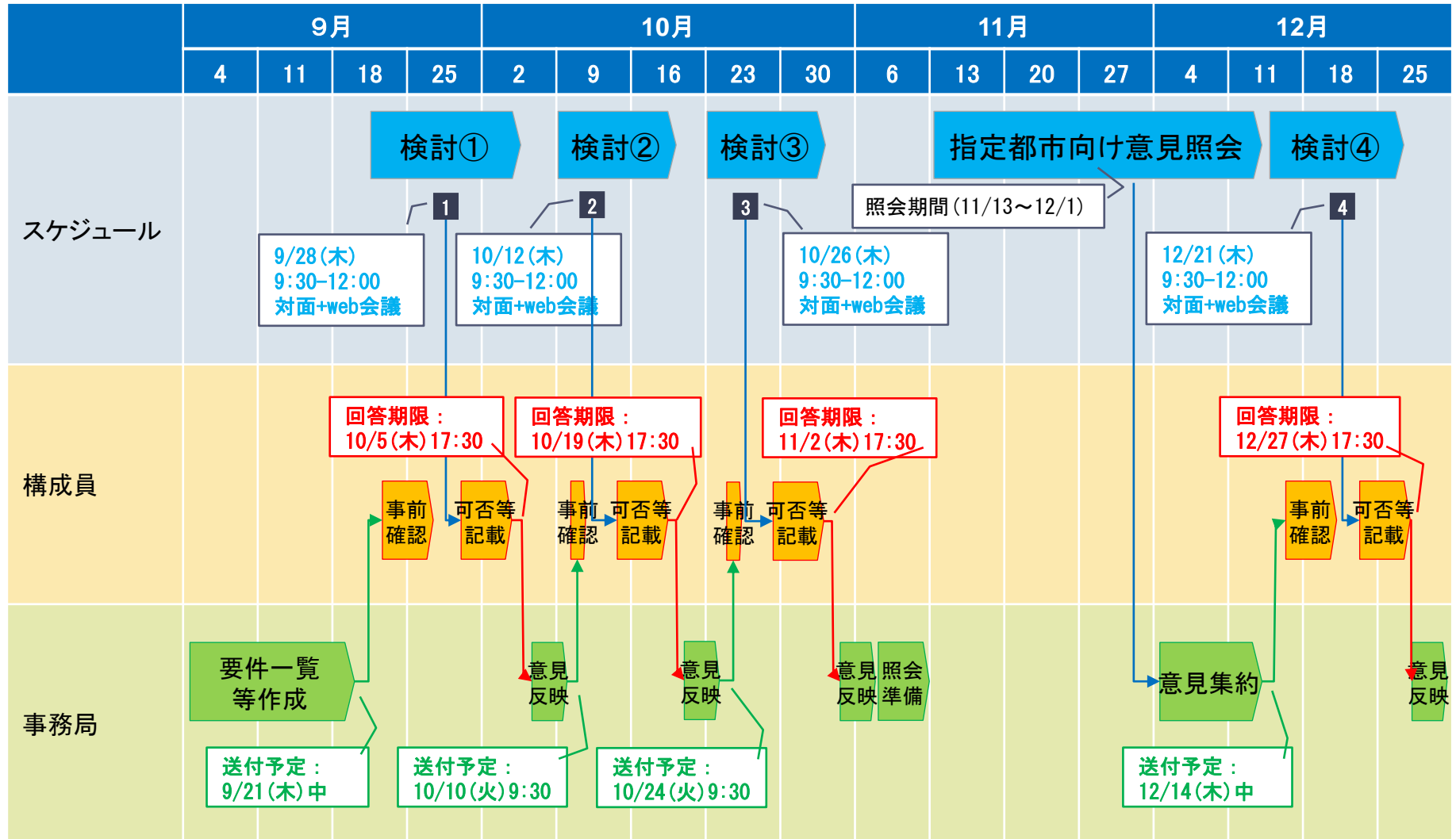
※ 指定都市要件検討分科会の構成員名簿は別紙を参照のこと。

- 令和7年度末までに標準準拠システムへ移行する必要があることや、議論を前進させる必要があることから、**検討対象とする要件については、事前に、以下の考え方により事務局において整理**しております。

原則、帳票レイアウトを定めないこととしている一覧帳票等の追加要件や、標準化の対象外としており独自施策システムの構築での対応が可能となる扶養共済や地域生活支援事業に関する要件等は、不採用として検討の対象外とする。

3. 検討スケジュール

- 以下のスケジュールで検討を進める予定としております。指定都市要件検討分科会の構成員におきましては、分科会資料の事前確認、web会議へのご参加、受入可否等の記載回答をお願いいたします。なお、検討の進み具合によっては、第3回は書面開催とする場合があります。



4. 第1回分科会の検討の進め方

- 検討対象とした38件の要件に対して、事務局において検討方針及び3.0版案を記載しております。会議終了後に、各構成員には、各要件に対して受入可否等を記載していただくこととなります。最終的には、38件全てについて全構成員の合意を得ることを目標としております。
- そこで、本web会議においては、要件内容、検討方針及び3.0版案の不明点を明らかにし、各構成員が受入不可と思われる内容があれば不可の箇所・理由、どうすれば可となるか等について議論します。
- 議論を効率的に進めるため、類似要件で分類化しておりますので、以下の検討分類で区切って議論します。

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案、整理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。

デジタル庁 制度所管府省（事務局） 作業				デジタル庁（案案）			事務局 3.0版案					事務局									
協議案No	シート名	No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実装及び	要件の考え方・理由	備考	協議後の判定	検討方針	大項目	機能	実装案	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合基準	検討分類	
1	素案	143	01_障害者福祉 福岡県 福岡市	福岡市	■機能(ID新規追加): 【要請】 各業務の台帳について、宛名番号及び付帯する情報からなるCSVファイルの内容を登録可能なCSVファイルの内容を取り込み、一括して更新	1.障害者福祉 共通	1.4.台帳管理 機能	各業務の台帳について、宛名番号及び付帯する情報からなるCSVファイルの内容を取り込み、一括して更新することができること	○	人口規模や大量処理のために必要な機能		再検討	検討方針								A:一括更新①

検討分類	分類の内容	件数	議論の目安
A:一括更新①	特定の台帳項目に対する一括更新機能の追加	5	20分
B:一括更新②	画像情報に対する一括紐づけ登録機能の追加	3	20分
C:管理項目追加①	特定の台帳管理項目の追加	15	30分
D:管理項目追加②	特定のマスタ管理項目の追加	3	10分
E:エラー・アラート	特定条件に対するエラー・アラート機能の追加	3	10分
F:実装類型変更	標準オプションから実装必須への変更	3	10分
G:その他	その他の機能の追加等	6	20分

5. 第1回分科会後の対応事項

- 各構成員には、会議終了後に各要件(全38件)に対して受入可否等を記載していただくこととなります。具体的な記入方法は以下のとおりとなります。

記入項目	記入内容	記入条件
受入可否	「受入可」・「受入不可」より選択する	記入必須
受入不可箇所	「機能」・「適合基準日」・「機能＋適合基準日」より選択する	「受入可」の場合は、記入不要 「受入不可」の場合は、記入必須
受入不可理由	受入不可とする具体的理由を記入する	
受入可能内容	受入可能となる内容を記入する	
質問・補足等	自由記入する	記入任意

記入例

事務局 3.0版案						事務局																					
大項目	機能	実装数	要件の考え方・理由	備考(改版内容等)	適合基準日	検討分類	第1回分科会																				
							横浜市			指定都市			堺市			福岡市			アイネス								
							受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可箇所	受入不可理由	受入可能内容	質問・補足等	
11. 補装具	管理項目である各日付の期間、「補装具種目名称別コード」、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「申請受付番号」を検索キーとして抽出した対象者に対して、「進行状態コード」、「判定結果コード」、補装具独自施策利用項目の日付1～日付5を一括登録できること。一括登録対象は個別に選択することも可能とすること。		○・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加協議案_管理番号:42	令和9年4月1日	A:一括更新①	受入不可	適合基準日	当機能が無ければ指定都市の適用が困難である。	令和8年4月1日		受入可															可能であれば、管理項目である各日付についても項目を特定していただきたい。

- 事務局において、構成員からの受入可否等の意見集約を行い、第2回分科会に向けた検討方針・論点や3.0版案の修正(見え消し)を記載します。

(ご参考) 検討要件一覧の記載事項について

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（隠垂者福祉）

デジタル庁										事務局									
デジタル庁 (議案)					事務局 (3.0版案)					事務局 (3.0版案)					事務局				
協議案 No	事業名	自治体名	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実装区	要件の考え方・理由	備考	協議後の判断	再検討	大項目	機能	実装区	要件の考え方・理由	備考 (改版内容等)	適合基準日	検討分類	
42	案案	追-	11.補装	熊本県 熊本県	11.補 装員	検索キーを用いて抽出した対象者へ、新たな「状態区分」・「判定結果区分」と起業・決裁・通知・製品検査の各段階に応じて「起業日」「決裁日」「通知日」「検査日」の日付を一括登録できること。 ※ 一括登録対象は個別に選択することも可能とする。検索キー：管理項目である各日付の順順、「大項目区分」「状態区分」「判定結果区分」「受付番号」理由：更生相談所での判定の際に必要なため。	11.補 装員	検索キーを用いて抽出した対象者へ、新たな「状態区分」・「判定結果区分」と起業・決裁・通知・製品検査の各段階に応じて「起業日」「決裁日」「通知日」「検査日」の日付を一括更新できること。 ※ 一括登録対象は個別に選択することも可能とする。検索キー：管理項目である各日付の順順、「大項目区分」「状態区分」「判定結果区分」「受付番号」	○	人口規模や大量処理のために必要な機能		11.補 装員	管理項目である各日付の順順、「補装員種目名称コード」、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「申請受付番号」を検索キーとして抽出した対象者に対して、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「補装員独自施策利用項目の日付1～日付5を一括登録できること。一括登録対象は個別に選択することも可能とする。検索キー：申請受付番号	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加協議案_管理番号：42	令和9年 4月1日	A： 一括更新 ①	

令和5年3月31日時点で、デジタル庁が整理した内容
 ※ 自治体からの意見内容（青色）を踏まえ、デジタル庁が機能要件の素案（灰色）を記載したもの

第1回指定都市要件検討分科会に向けて、事務局が整理した内容
 ※ 令和4年度にデジタル庁が整理した内容を踏まえ、事務局が検討方針及び3.0版案を記載したもの

指定都市													
横浜市				堺市				福岡市					
受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容

第1回指定都市要件検討分科会において、自治体構成員が記入する内容

ベンダ														事務局
アイネス				NEC				富士通						事務局
受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容	質問・補足等	受入可否	受入不可理由	受入不可箇所	受入可能内容	質問・補足等

第1回指定都市要件検討分科会において、ベンダ構成員が記入する内容

自治体構成員及びベンダ構成員の記入内容を踏まえ、事務局が記載する内容